大交流ビジョンの実現に向けた観光地経営アクションプラン

目標 1 ：観光地マネジメント力の強化

DMOの観光地マネジメントにより、地域観光戦略に基づく観光地経営を実現する

◎中心的な役割　○重要な役割　●支援的な役割

取組内容	実施主体					スケジュール（実施時期）							実行時の留意点等
	市 民	事業者	協 会	DMO	行 政	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
Ⅰ．地域観光戦略に基づく観光振興を行う													
（ⅰ）地域観光戦略を策定する（既存事業の棚卸しを含む）		○	◎	◎	○								地域振興局の関わり方、役割分担 予算要否の整理
（ⅱ）地域観光戦略を実行する		○	◎	◎	●								
（ⅲ）地域観光戦略の効果検証を行う		●	◎	◎	○								
（ⅳ）地域観光戦略の評価を行う		●	○	○	◎								
（ⅴ）地域観光戦略の見直しを行う		●	◎	◎	○								
Ⅱ．豊岡観光イノベーションによる地域観光のマネジメントを強化する													
（ⅰ）地域観光戦略の実行をマネジメントする		●	◎	◎	○								市との役割分担、TTIの地域実習の実施
（ⅱ）データに基づく地域観光戦略の効果検証、評価、見直しを支援する		●	○	◎	○								
（ⅲ）地域の魅力を引き出す高付加価値プログラムを造成し、運用する		●	○	◎	●								複数地域等の一体化商品の造成、サービスに応じた適正な価格設定、連泊特典等の検討
（ⅳ）国内外の観光動態を把握・分析し、地域観光の運営に活用する		●	○	◎	◎								
Ⅲ．市民も楽しめる観光を推進する													
（ⅰ）市民の暮らしに根付いた新たな観光素材の掘り起しと磨き上げを行う	●	○	◎	○	●								
（ⅱ）市民の市内観光を推進する（需要喚起のための仕組みづくりを含む）		●	○	◎	○								観光協会、DMO、行政の役割の明確化
Ⅳ．市民の共感を得られる観光振興の仕組みを作る													
（ⅰ）市民が観光に関わる機会を創出する（交流のハブとなる場の整備等）	○	●	◎	◎	○								
（ⅱ）観光振興が市民生活の豊かさの向上につながる実例を増やす	○	●	◎	◎	◎								観光協会、DMO、行政の役割の明確化

目標 2 ：観光関連人材の確保と育成

事業承継人材及び観光地の運営を支える人材を確保、育成することにより、観光地経営を実現する

◎中心的な役割　○重要な役割　●支援的な役割

取組内容	実施主体					スケジュール（実施時期）							実行時の留意点等
	市 民	事業者	協 会	DMO	行 政	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
Ⅰ．事業承継、労働力の確保を促進する													
（ⅰ）移住促進のための支援を強化する			●	●	◎								庁内他部署、関係団体を横断した連携（継業バンク制度の推進、市営住宅や空き家の活用等の住居施策、外国人の生活支援、地域・産業間での人材のシェア等）
（ⅱ）外国人労働力を確保する		○	●	●	◎								
（ⅲ）短期労働人材を確保する仕組み及び受入環境を整備する		◎	○	●	◎								
（ⅳ）事業承継を実現する支援策を実行する		○	○	●	◎								
Ⅱ．観光ガイドを育成し、質を高める（副業的なガイドを含む）													
（ⅰ）ガイドサービスの制度と仕組みを構築する		○	○	◎	●								
（ⅱ）有料化によって持続可能性と質を向上させる		○	○	◎	●								サービスの質に応じた適正な価格設定
（ⅲ）研修や教育を実施する		○	◎	◎	●								講師となる人材の確保
Ⅲ．芸術文化観光専門職大学、NPO等との教育連携を強化する													
（ⅰ）インターンシップ後の継続した関係性を構築する		◎	◎	◎	◎								
（ⅱ）次世代人材確保に向けた連携強化のための仕組みを作る			●	○	◎								学生の単位取得等を可能にする仕組み等
Ⅳ．外国人労働者の育成のための支援を行う													
（ⅰ）観光産業以外への波及も視野にした語学研修等を行う		●	○	○	◎								専門職大学等との連携（サマースクールの検討等）
（ⅱ）生活相談等の支援を行う		●	●	●	◎								

目標 3 ：分野横断による取組み

庁内及び関連団体横断による観光地経営を実現する

◎中心的な役割　○重要な役割　●支援的な役割

取組内容	実施主体					スケジュール（実施時期）							実行時の留意点等
	市 民	事業者	協 会	DMO	行 政	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
Ⅰ．観光の枠を超えたタスクフォースを設置、運用する													
（ⅰ）観光地経営のための事業や予算を決定するための仕組みを作る		●	○	○	◎								調整・取りまとめ役の配置、 構成メンバーの役割分担、権限
（ⅱ）観光の枠を超えた事業実施体制を構築する		●	○	○	◎								
（ⅲ）事業の効果検証、評価、見直しのための仕組みを作る		●	○	○	◎								

目標 4 ：観光地経営のための安定財源の確保と執行

地域観光戦略に必要な財源を確保し、戦略に基づいた観光地経営を実現する

◎中心的な役割　○重要な役割　●支援的な役割

取組内容	実施主体					スケジュール（実施時期）							実行時の留意点等
	市 民	事業者	協 会	DMO	行 政	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
Ⅰ．既存財源の活用													
（ⅰ）事業の棚卸しを行い、予算の再配分を検討する			◎	◎	◎								観光協会、TTI、市の情報共有、すり合わせ
Ⅱ．新たな財源の確保													
（ⅰ）短期的な取組みについては、国や県の補助事業を活用する		◎	◎	◎	◎								国や県との連携、地域観光戦略に基づく補助事業の活用
（ⅱ）長期的な取組みや観光地の競争力向上に必要な安定財源を検討する		○	○	○	◎								財源要否、新財源の名目、徴収方法、予算等の検討
Ⅲ．地域観光戦略に基づく予算の配分と執行を行う													
（ⅰ）地域観光戦略の運用のための予算編成、配分の仕組みを作る		●	○	○	◎								予算配分の調整